

社協ふれあい情報 2月号

発行：王滝村社会福祉協議会

令和6年2月1日発行
Tel: 48-2008
Fax: 48-3033
Mail: ot.shakyo@po.kiso.ne.jp

大寒を過ぎ、本格的に寒さを感じる陽気になってきました。今年も、雪が少ないので楽ですね。でも、ところどころ雪が融けて流れた後が凍り、転倒などの心配がありますので、みなさん十分注意しましょう！今年も、すごく空気が乾燥しています。室内でも、ストーブを炊いたりすると余計乾燥します。そんなときは、ぬれたバスタオルを干したりするだけで、随分違います。乾燥していると、風邪などのウイルスも、うようよしますので、室内の湿度を40～60%に保つ工夫、ぜひしてみてください。

ごたくらぶ ～五穀豊穡・無病息災～

1月9日(火)

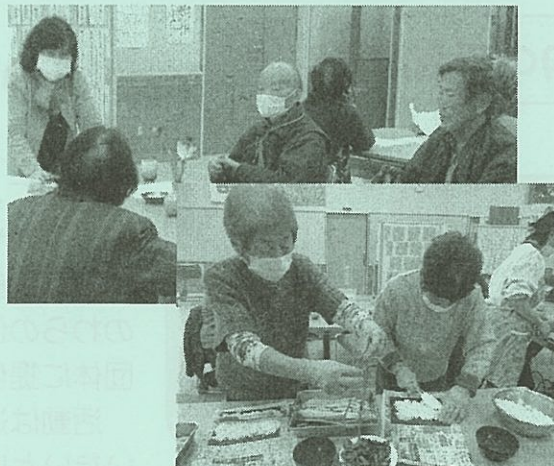


今年も、みんなでまゆ玉を作りました。小さな頃、テレビの上に木が据えてあって、団子がいっぱい刺してありました。それを、ストーブの上で焼いて食べるのが、とても楽しみで…本来は、五穀豊穡や無病息災を願い、行われるのが、どんど焼きで、こんな風習があるということ、若い世代のご家庭に伝えたいと、じいちゃんたちが思いを込めて飾りつけました。昔どんど焼きをするときは、その地区の大人から子どもまでが集まって、お炊きの周りを囲み、団子を焼いていました。こうした行事が、少しずつ減ってしまうことが心配ですが、伝承、いろんなことを後世に残したいと願っています。



ひとり暮らしよろまい会 ～今年もよろしくね!～ 1月18日(木)

「ひさしぶりだね、まめだったか？」そんな声から始まりました。新年恒例のなんちゃって川柳、みんなひと苦労してひねり出します。慣れている方は、いくつも書いていました。昼食では、参加者のみなさんも協力してのり巻きを作り、「みんなで食べれるで嬉しいよ、また頼むね。」と嬉しい声がきかれました。



- (なんちゃって川柳より)
- ・長生きし みなみなに世話になり 今日がある
 - ・八十年 よくぞ生きたぞ この体
 - ・おいしいよ みんなで食べて 幸せだ

令和5年度赤い羽根共同募金報告

募金総額 468,428円

- 戸別募金 210世帯 393,617円
- 法人募金 17団体 62,795円
- 街頭募金 12,016円

今回も、多くの皆さまのご協力をいただき、ありがとうございます。お預かりした募金は、福祉活動に有効に活用させていただきます。

王滝村共同募金委員会

能登半島のみなさんに 義援金の輪を!

1月1日に発生した能登半島地震は、大きな被害をもたらし、ライフラインの復旧もままならない中、いまだに多くの方が避難生活を送られています。全国的にもさまざまな支援の輪が広がっていますが、村内でも義援金の呼びかけを予定していますので、皆さまのあたたかい御支援をお願い申し上げます。

お知らせ

75歳以上の皆さまへ

会食会のご案内

75歳以上の皆さまを対象に、日頃の感謝の気持ちを込めて、会食会にご招待させていただきます。(お弁当で準備します。) みなさん、お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

- 日時 2月17日(土) 午前11:00～12:30
- 会場 保健福祉センター
- 内容 レク、演芸、お食事
- 参加費 300円

※十分な感染対策の上実施を予定していますが、感染状況により、中止又は内容を変更する場合があります。
※対象の方には、別途ご案内いたします。



<昨年の様子>

2月～3月初旬の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 節分
						なつかしい写真で昔を思い出そう!
4 立春	5	6	7	8 暮らし何でも相談 1:00～4:00	9 ごたくらぶ 1:30～3:30	10
			相談員 民生委員さん			
11 建国記念の日	12 振替休日	13	14	15	16	17 会食会 10:30～12:00
18	19	20	21 元気づくり教室 10:00～11:30	22	23 天皇誕生日	24
			保育園の子どもとの交流会です			
			講師は田上先生です。			
25	26 いきいきサロン 10:00～3:30	27 介護者リフレッシュ 9:30～4:00	28	29	3/1	3/2
			伊那方面にいちご狩りの予定です			
						29日(木) お楽しみ弁当 しゃくなげグループ どんぐり広場 10:00～11:30 自由遊びをします。

12(月)・23日(金)はデイサービスと訪問、毎週土曜日は訪問サービスのみ営業。配食、移送サービス等は平日のみ営業しています。



活動紹介

広げよう！つなげよう！

地域支え合い活動紹介②⑩

王滝村では、社協でメニュー登録され活動しているボランティアさんはもちろん、地域のために自主的な支え合い活動を行っている方も大勢いらっしゃいます。地域のみなさんの活動の中から一部をご紹介します。

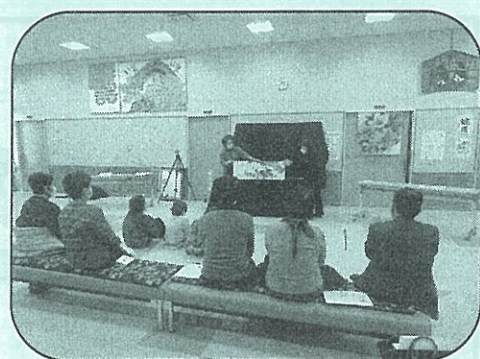
☆地域の支え合い活動

上条地区いきいきサロン (1/14)

上条地区いきいきサロンは、上条区にお住いの地域支え合い推進委員さんが声をかけ、地区のみなさんのために自発的に企画した新しい地区サロンです。

初めての今回は、「たのしい冬のおはなし会」をテーマに、松本おはなしの会の増本加代さんをお招きし、冬にちなんだわらべうたや王滝村の昔話「弘法菜」などの朗読を始め、大きな絵本の読み聞かせや、歌に合わせてみんなでお手玉で遊んだり、盛りだくさんの内容となりました。

子どもから大人まで様々な年代の方が参加し、みんなで楽しみながら交流できた上条区のサロン。地区のみなさんの居場所やふれあいの場として、これからの活動がたのしみですね。



☆登録ボランティア

食の会 ~ひとり暮らしようまい会で 昼食作り (1/18)

王滝食の会では、地域での食に関するイベントへの協力や、若い世代への郷土食の伝承活動を行っています。

今回は、1月に開催したひとり暮らしのみなさんの交流事業にご協力いただきました。巻き寿司や、寒い冬にうれしい「とうじそば」など美味しい料理をたくさん作っていただき、参加された皆さんもとても喜んでくださいました。いつもご協力ありがとうございます。



「会食会」のボランティアさん 募集中!

社協では、75歳以上のみなさんをお招きし、お食事や演芸、レクリエーションを楽しんでいただく“会食会”を開催しており、今年度も参加されるみなさんのためにお弁当をご用意する予定です。そこで、

お弁当づくりなどでお手伝いしていただける ボランティアさんを募集しています。

- ◆ 開催日時：2月17日(土) 午前10時30分～
- ◆ 場 所：保健福祉センター

お手伝いいただける方は、お手数ですが2月13日(火)までに社協までご連絡ください。

社協：※※48-2008 (担当：栗原)

県内の活動紹介

農閑期の創作活動 「わら細工サークル」(松本市)

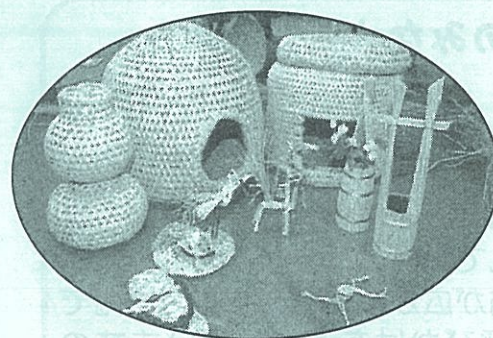
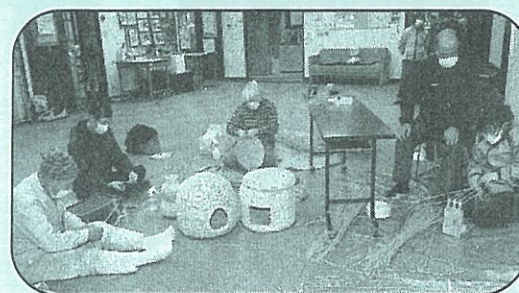
松本市入山辺地区の住民たちは、毎年1月から3月までの農閑期に、わら細工サークルとして地元産の稲わらを使って、動物や猫つぐら、そうりなどを作る活動をしています。

主な会員は70代～80代の男性3人で、自分で育てた米のわらの他に、近所の方や農業体験事業などを行っている有志団体に提供してもらったわらを材料に使っています。

活動は週1回、入山辺地区福祉ひろばにて、わら細工を習いたいという希望者を歓迎して手ほどきしていて、今月開催されたそうりの講習では、若い参加者も楽しみながら意欲的に学んでいました。

わら細工をつくりながら会員たちが子供の頃の思い出話を始め、「父親が作ってくれたそうりを学校の上履きにしていた」、「みのが雨がっぱの代わりだった」と懐かしんでいました。「今は文明の利器があるけれど、昔はわらを生活のいろいろなことに利用していた」という当時の人たちの知恵に、参加者も感心していました。この活動を通して、昔の思い出と共にわら細工が次の世代に受け継がれています。

(市民タイムス「わがまちSDGs」2024.1.26より)



会員たちが作ったわら細工